

教育通信

24年度 第4号
通巻1802号

発行所：
高知県教職員組合
〒780-0850
高知市丸ノ内2-1-10
TEL088-822-4135
FAX088-823-2355

全教職員
配布
読んでね

県教組HPは

↓こちらから



平和を願っての歩み、今年も！

核兵器廃絶・平和への願いを込めて
四国でも平和行進が行われました。
また、平和七夕も始まりました。

5月18日に甲浦から高知県入りした今年度の平和行進は、県東部の各自治体を

訪問しながら、西進。5月25日は、高知市での平和行進。丸ノ内緑地に参加者が集合した後、電車通り・はりまや橋・商店街を通って再び丸ノ内緑地に。そこで、集会(写真上)をしてお互いの「平和」への意思を固め合いました。



その後、行進団は県西部の各地を回り、6月2日、宿毛市内での県内最終の平和行進を行いました。県下各地で行われた行進に伴う集

会では、四国の通し行進者の山内さん(写真上・一番右の方)のトランペットによる合奏などが行われました。そして、愛媛県への引き継ぎ。その引き継ぎに当たり、高知県内の自治体や各



種団体から「平和への願いの一言入り」で集めたペナント約300枚を並べると、壮観でした(写真・中)。

今、政府は、戦争の準備に舵を切っています。戦争の準備ではなく平和の努力を、武器の

「2024ピースウエーブinこうち」がスタートしていきます。「平和美術展」や「戦争と平和を考える資料展」、「平和映画祭」などすでに行われた行事もあります。また、「反核平和コンサート」(7/21)や「市民劇場・風を打つ」(7/26・27)などこれからの企画もあります。

平和七夕も開催中

購入ではなく国民の生活を豊かにする支援を！そう願いながら、行進団は歩きました。高知県教組では、各地で組合員が参加し、平和の大切さを訴えました。この一歩が未来の平和につながりますように願ってやみません。



一日や二日の企画が多い中で、このと

「戦争は二度と起こってほしくない」「平和を守り続けた」というような平和への願いを込めて一つ一つの折り鶴を折る、それに一つ一つずつ糸を通してながら思いを集める。そんな集大成が、この飾り付けです。ぜひ、期間中にご覧になってください。そして、次年度は、ぜひあなたの学校も参加をよろしくお願ひします。

なお、幡多地域でも平和七夕のとりくみが独自に行われています。四万十市、土佐清水市、宿毛市の三つのエリアで実施中です。ぜひご覧下さい。

お城下

6月号外でお知らせした中教審特別部会の「審議のまとめ」。6月28日までがパブコメ募集期間▼ところが、中教審は6月25日に総会を開き、「審議のまとめ」はすでに確定したものととして「これからの実施が大事」という結論で終了。傍聴していたのですが、その姿勢には「？」▼パブコメに寄せられた貴重な意見はどうなるの？中教審の委員はそれを見ないの？それを受けての修正議論はないの？そもそもパブコメは何のためにやるの？▼中教審の審議員を選ぶのも文科省、諮問するのも文科省、事務局として審議の文案を作るのも文科省、その結果の答申を受けるのも文科省。怒！▼しかし、自分たちに来ることは、パブコメを出し、意見を言い、改善の要求運動をすること▼少人数級も(不十分なながら)運動で前進させてきた。諦めず一歩ずつ。傍聴しながら、決意新たにしています。(和)

高知県教組、第101回定期大会を開催！

もっと働きやすい現場を求めて、熱心な討論を実施

6月22日(土)高知城ホールにおいて高知県教組第101回定期大会が開催されました。県下各地からの代議員や傍聴者など約40名が参加。23年度の活動の振り返りをしつつ24年度の運動方針を決定しました。



大会冒頭は、細木委員長のあいさつ。続いて、鈴木憩子さん(全教中央執行委員)など来賓のあいさつ。その後、植野書記長などから議案の提案がありました。それらを受けて、各代議員から、教職員や子どもたちの様子を踏まえた学校の現状が語られました。

以下、その発言(要旨)のいくつかをご紹介します。

【高校】総合共済の加入を同僚に勧め、7人に入ってもらった。「掛け金が全額戻る」「給付はいろいろ」の制度なので、(それらを説明する)話す時間があるかないかだと思ふ。また、多くの人は、話しかければいろんなことを話してくれる。誰かと(現場の不満などを)話すことを求めているのではないか。

【高岡】ある自治体の組合会議を定例化し、その最初に職場の悩みなどを話す場を設けた。すると、会議が活性化し、(組合の会に来た)みんなが元気になって帰っていくようになった。他にも食事をセットにして、元気になる場所もある。



【高知市】「キュビナ」を使うことが強制されている。クラス毎の使用状況が資料で出され、使うことだけが競わされている。

【高校】高校では、「すらら」が使われている。高校では、教科書は教師が選べるのだが、そのソフトに入っているドリルには教科書の教材とはまったく関係が無い教材が使われている。それを使うことは、現場に無理を強いている。

【安芸】全県で、23年度は栄養教諭の代替未配置が4件発生した。「探してもいない」「近隣に業務依頼をしてくれ」

と県教委に言われている。栄養教諭の仲間が困っているのだから、断ることも出さず、無理な兼務を引き受けたりした。しかし、日常的なアレルギー対応など、給食の大事な部分で十分にはできない状況だった。代替未配置で、(一定の期間)国語の授業がなかった学校もある。

【高校】ほとんどの時間講師に、一時金が出ていない。「週15時間30分以上」という条件に合う人はほとんどいない。これ以上になれば、期限付きになる。この改善が必要である。

【高岡】学校で、勤務時間開始前のあいさつ運動(毎日実施)が(当番で)強要されていた。ようやく、あいさつ運動の日数をかなり削減することになり、当番も大きく減った。

【高知市】指導案づくりは、明らかにハラスメントの一つになっている。学校で決めた項目で指導案を作成したが、指導と県教委に言われている。こんな項目を入れる」とか「資料はこの点を充実させる」などと突き返される。そうしたことを行う時間確保はされず、結局、時間外にやらざるを得ない。通常業務でさえ、教科によって(タテ持ちで)教材研究や採点などの時間保障がない。

【高知市】産休代替で着任している時間講師がいるが、その人は76才。その教科は、その人を入れて二人しかおらず、正教員の方は(クラス担任で)26時間を担当していた。とても大変な状況である。

【高岡】教職員定数改善などの議会決議にとりくんだが、ある議会の中で、ある議員は「統廃合で、(学校数が減り)そのうち先生は余るから、(定数改善の)意見書決議は必要ない」と発言している。結局、その議会では決議は通らなかった。今の現状をどう伝え、どう理解を広げていくかは大きな課題である。逆に、「地元の先生がこうして定数増などの請願を出して来ているのだから、議会が応えなければいけない」と全会一致で改善と残業代支払いの決議が通った自治体もある。



子どもたちが生き生きと笑顔で学べる学校と、教職員が働きがいを持って人間らしい働きが出来る職場を作っていくことと意思を固めあい、定期大会を終了しました。

決定された運動方針を基に、これからも高知県教組は様々なとりにくみを進めていきます。いろいろな場面で、またご協力下さい。

子連が、5月に28地教委と懇談

女性教職員の権利と母性保護に関するアンケートのお願い

高知県教組女性部では、生き生きと働ける労働条件や勤務条件の拡充と向上、母性保護を目指して運動を進めています。

パワハラ・セクハラの防止、妊娠・出産・育児に関しての母性保護に関わる権利の周知などに関する現場の声を、県教委の一つでも多く届け、実情を知らせていきたいと考えています。すべての女性教職員のみなさん、ぜひご協力下さい。

また今年も、男性育休取得の改善を目指して「男性の育休に関するアンケート」にもとりくみます。配偶者の方が妊娠・出産されて3年以内の男性の方もぜひご協力下さい。

要求を勝ち取るためには沢山の声が必要です。ぜひ、職場の多くの先生方にアンケートへご協力いただきたいと思います。下記のQRコードでご回答下さい。回答期限は7月31日(水)までとさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。

女性教職員の方は
こちらから↓



男性教職員の方は
こちらから↓



また今年も、男性育休取得の改善を目指して「男性の育休に関するアンケート」にもとりくみます。配偶者の方が妊娠・出産されて3年以内の男性の方もぜひご協力下さい。

教職員のための自動車保険は 全教自動車保険



教職員と家族を守って34年

WEBでかんたん
見積依頼



右のQRコードから見積り依頼を→

お問合せは代理店ケンキョーまで ☎ 0120-459-813

子どもと教育を守る高知県連絡会(略称:子連)事務局:高知県教組)では、5月の連休明けから35地教委の内28地教委を訪問し、教育長など(27地教委は教育長、1地教委は教育次長)と、①「不登校」の子どもたちの学びを多様な形で保障することについて、②教職員配置の充実について、③

「すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめる」請願署名の内容について3点などで、約1時間の懇談を行いました。

①については、「現在不登校がいない」「対策を進めて、かなり減ってきた」といふ地教委もありましたが、多くの地教委で不登校傾向の子どもも含め、まだ課題とする現状があり、その多さから「最重要課題と考えている」との述べられる教育長もおられました。そうしたこともあり、教育支援センターの設置やその検討が広がってきていました。

一方、校内の別室対応(校内サポートルーム)も多くの学校がしていました。ただし、加配がない学校では、空き時間の先生や養護教諭、管理職に加え、支援員による対応をしているところが多くありました。

さらに、ICTを活用し、自宅や別室から授業を参観できるようにしている地教委もありました。なお、こうした相談・支援体制の充実のための人員配置を望む声が多く、S・C、S・S・Wの配置の充実と勤務日数増を求めるところがほとんどでした。

一方、不十分なところを補うために、地教委でかなりの数の支援員を配置しています。中には、小学校専科を担当する時間講師を自前で雇用しているところもありました。

国や県に対しては、教員不足の解消とともに、障害児学級の少人数学級化・中学校の免許外担当解消・小規模校の少数職種(養護教諭、学校事務職)の配置充実のために、国の定数法の改善や県の配置基準の改善を求める強い要望もありました。

そうした懇談の中で、「県教委事務局や教育事務所によくいる先生を現場に戻すべき」との声もいくつもありました。

③については、多くの教育長からは「現場の声が取り入れられている」「賛同する」「全てが実現してほしい」との声が寄せられました。中でも、特別支援学級の学級編制標準(8名)を引き下げの項目についてはその実現を強く求める声が出されました。これら以外では、「教職調整額10%」

を積極的に評価する声はなく、定数改善により1人あたりの業務量を減らすことや残業代支給により長時間勤務を抑制できるとの声が寄せられました。

地教委訪問を受けて子連では、秋に今年度版の「ゆきとどいた教育を求める署名」を推進するなど教育条件の整備、充実に向けたとりくみをすすめるとともに、保護者、県民によびかけの学習会なども計画していきたいと思ひます。(子連事務局・石川)

高知県内を流れる1・2級河川④

1	2	3	4	5
6				
7			8	9
10		11		
12			13	
		14		

- 6. かみなりのこと
- 7. くつつきワード
- 8. 役者のしやべる言葉
- 9. ひ○○ど
- 10. お灸のこと
- 11. すごい売れ行き
- 12. すぐ消えるつゆのよ
- 13. うに、いつまで持つかあてになら
- 14. すぐ消えるつゆのよ

【タテのカギ】

- 1. カリフラワー、日本語で言うとは?
- 2. 足の不自由な方などが移動のために使う道具
- 3. 地面の下
- 4. 夏祭りの○○○の屋台は楽しみ
- 5. 江戸時代、各地の大名やその家来の大名やその家来

【ヒトのカギ】

- 1. 夏の大三角形の一つ、デネブがある星座は?
- 9. 借りたお金の利子を返すこと
- 11. とりの○○○
- 13. 責任・任務のこと。○○を負う

【みなさんの声より】

「ものべ川(物部川)」でした。抽選の結果、次の3名が当選されました。おめでとうございます。

ポコ45さん (下山小)
藤田裕美さん (赤野小)
ひょうくんさん (四万十高校)

【5月号の当選者】

「ものべ川(物部川)」でした。抽選の結果、次の3名が当選されました。おめでとうございます。

ポコ45さん (下山小)
藤田裕美さん (赤野小)
ひょうくんさん (四万十高校)



モだらけの花壇は全滅しそうです。嫌な気持ち。

○極小規模の本校にもやっと校務支援員が配置されました。でも、何をどう頼んでいいのか悪いのか、戸惑う日々です。

○4月に修学旅行で沖縄に。国際通りで初めてドンキホーテに入ったことを、思い出として書いていた生徒の感想を読んだ、やっぱり高知県の生徒ならではのなあと感じたのでした。

○新入生も中学校生活にようやく慣れてきた頃です。先日、初めての中間テストが行われました。小学校とは違い、広範囲でのテストに戸惑いながらも、それぞれよく頑張っていました。

○我が子と桃鉄百年をしています。子どものイライラが減りました。

○地方紙でも教員が足りず、教員になったとしても病休で休まれる方が増えていくと載ってました。学校によって、教材

研究の時間にバラつきがあり、週30時間の授業に継続、教材研究の時間すら取れず、部活や分掌業務で授業を学校で作れないという現状があります。夜な夜な授業を家で作っている状況と長距離の学校に行くための往復の時間で睡眠時間は削られ、教員は疲弊するしかない状況です。せめて教材研究の時間をどこの学校でも同じように取れるようにしてもらいたいです。

○採用審査がだんだん早まっていることを知り、驚きました。

○「あれ?」と思っただこと、たくさんありますよね。その声を集めて運動にしていきたいと思います。「あれ?」と思うこと、多すぎ

メールはこちら

共済カフェ受付中
夏休み中にあなたの学校でアイスクリームを食べながら気分転換を!
★チラシかHP参照

夏と一緒に学びませんか。

① 7/27 (土) 教育講座
全体講演と分科会

② 8/6 (火) ダンス学習会

*詳しくは、今回同送のチラシか、県教組のHPをご覧ください。